

赤い羽根共同募金運動がはじまりました!!



- ◆ 地域総合支援センターからのお知らせ
にしあかし総合支援センター / おおくぼ総合支援センター P 2
- ◆ 善意銀行 みなさまの善意に感謝します!! /
弁護士に聞く!!「相続登記の申請義務化に向けて」 / 法律専門相談 P 3
- ◆ **【特集】赤い羽根共同募金 10月1日スタート!!** P 4・P 5
- ◆ 明石市立総合福祉センター見学月間 創作・学習・趣味などの教室 開催中! P 6
- ◆ スポーツ関連教室・イベント開催中! P 7
- ◆ あかし社協情報アラカルト
障がい福祉事業所自主製品販売のお知らせ /
重度障がい者のプール教室 介護福祉士 募集 / 職員募集情報 /
要援護者見守りSOSネットワークへのご協力をお願いします P 8

もくじ

◎ 気象警報の発令などにより、行事・イベントなどが中止・変更になることがあります。事前にお問い合わせください。

回																			
覧																			



この『あかしの社会福祉』は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

★広報紙をご入用の方はお気軽に
明石市社会福祉協議会 法人運営課
☎924-9105 FAX 924-9109 ✉daihyo@akashi-shakyo.jp までご連絡ください。

明石市社会福祉協議会

検索



各地域総合支援センター、市民センター、サービスコーナー、コミュニティセンターなどにも設置しています。ホームページからもご覧いただけます。

地域総合支援センターからのお知らせ

にしあかし総合支援センター

にしあかし総合支援センターは、望海、野々池中学校の2つの中学校区域を担当しています。

★ 令和5年度「にしあかし総合支援センター」のテーマ・活動

- ①「備え」 ②「住民のみなさんが集まれる場所づくり」
- ③「どの地域からも相談してもらえるセンター」
- ④「ACP(人生会議)の啓発・啓発後の効果調査」
- ⑤「地域の担い手支援」 など

直近では、6月27日(火)と7月8日(土)に「『個人向け』オレンジサポーター養成講座」に講師として参加しました。

◎「オレンジサポーター」とは

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やそのご家族のみなさんに対して、できる範囲で手助けをするサポーターです。



▲松の内公民館にて
5人のみなさんが参加されました。



▲藤江駅前オアシスにて
10人のみなさんが参加されました。

- ・「この学びを仕事にも活かしたい」
- ・「ボランティア活動をしているが、これからも認知症の人の役に立てるように頑張りたい」など

参加された
みなさんからのことば

今までの講座は、自治会や学校、企業などの団体からの要請で開催していましたが、現在、個人で自由に参加できるよう「『個人向け』講座」も開設しており、この講座から、「日頃から備えておくことの大切さ」や「住民同士で話し合いをしてもらえることの大切さ」を伝えられたのではないかと思います。

このような活動をとおして、「どの地域からも相談してもらえる」、「地域の担い手のフォローができる」センターを目指して地域を走り回っていきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひします。

◎「ACP」は、アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)といい、「人生会議」の愛称で、厚生労働省がすすめている取り組みです。

自分の大切にしていることや強み、どのような医療やケアを望んでいるかについて考え、また、自分の信頼する人たちと話し合うことをいいます。

おおくぼ総合支援センター

おおくぼ総合支援センターは、明石市内にある6センターの中で最も担当圏域が広く、大久保、大久保北、江井島、高丘中学校の4つの中学校区域を担当し、職員数も23人と、センターの中では一番大きなセンターです。

おおくぼ総合支援センター圏域は、総面積17.091km²あり、明石市全域の3分の1を超える幅広い地域をカバーするため、センターでの窓口相談に加え、大久保北地区は松陰会館で、高丘地区は高丘コミセン中央集会所と高丘6・7丁目集会所で出張相談会を定期的で開催し、地域のみなさまにより身近に感じていただけるセンターを目指しています。

「介護保険を申請したい」、「親の介護に困っているので相談したい」、「自分一人では運動が続けられないので、他の人と一緒に運動できる場所を教えてください」など、お気軽にご相談ください。

センターへの来所が難しい場合は、電話・訪問での相談もいたします。ぜひ、お問い合わせください。

出張相談会(江井ヶ島総合市場にて)▶



問合せ 地域総合支援センター

あさぎり・おおくら ☎915-0091 FAX 915-0092
きんじょう・きぬがわ ☎915-2631 FAX 915-2632
にしあかし ☎924-9113 FAX 925-2799

おおくぼ ☎934-8986 FAX 934-8987
うおずみ ☎948-5081 FAX 948-5082
ふたみ ☎945-3170 FAX 945-3171

みなさまの善意に感謝します!! 善意銀行

令和5年4月~7月(預託日順)

金銭預託 計14件(944,964円)

- ・谷八木友愛様 ・松の実会様 ・日置運送株式会社様 ・歌声喫茶様
- ・貴崎小学校地区社会福祉協議会様 ・三八会様 ・匿名(個人郵送)様

物品預託 計40件(食料品、米、日用品、介護用品、衣類(新品)など)

個人、企業・団体様 ほか

- ・明石さくらんぼこども園様 ・ヒラキ株式会社 岩岡店 防犯室 水元 一樹様
- ・渡邊 善三郎様 ・ニュークリエーションセンター 神戸教会様
- ・KODA姉妹のお母様のエステサロン 美來夢(京都店)様
- ・ピーコックストア明舞店様 ・生活協同組合コープこうべ様 ・永谷 淳様
- ・株式会社マルハン 明石大久保店様



▲株式会社光洋 ピーコックストア明舞店様より食料品をいただきました。

★フードドライブへの例月ご提供(計84件)

コープこうべ 第6地区本部様と株式会社光洋 ピーコックストア明舞店様より食料品をいただきました。いただいた食料品などは地域総合支援センターなどを通じて必要とする人へお渡ししました。

★ 株式会社光洋 ピーコックストア明舞店様より、2022年度「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」において、9,500円分のイオンギフトカードを寄贈していただきました。ギフトカードは、生活困窮世帯向けの食料品の購入に充て、必要とする世帯へお渡ししました。ありがとうございました。

問合せ 地域支援課 ☎924-9105 FAX924-9109

PART11

弁護士に聞く!!

「相続登記の申請義務化に向けて」

令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化され、相続人は、相続により不動産を取得したことを知ってから3年以内に相続登記を申請する義務を負うことになります。

また、上記義務化の日以降に、正当な理由なく相続登記の申請をしなかった場合には、10万円以下の過料に処せられる可能性があります。登記申請が遅れることについて正当な理由があるといえる場合の例としては、「数次相続が発生して相続人が極めて多数にのぼり、戸籍謄本等の必要な資料の収集や他の相続人の把握に多くの時間を要するケース」、「遺言の有効性や遺産の範囲等が争われているケース」、「申請義務を負う相続人自身に重病等の事情があるケース」などが想定されています。

なお、相続人の中に認知症等の影響で1人では適切な判断をしづらい人がいる場合は、成年後見人等をつけた上で遺産分割や登記申請をおこなう必要があります。

明石市後見支援センターでは、弁護士・司法書士による無料相談を実施しており、相続に関する相談もお受けしています。

ご心配ごとやお困りごとがあれば、ぜひお気軽にご相談ください。



法律専門相談(面接・要予約・無料)



弁護士・司法書士が、成年後見・財産管理・遺言・終活などの権利擁護に関する来所相談に応じます。

(時間は45分程度)

- 終活に関する相談……………第1・2・3火曜日
- 後見・相続遺言などに関する相談……………第1~4木曜日

13:30~15:30 ※祝日・年末年始を除く。

問合せ 明石市後見支援センター ☎924-9151 FAX 924-9134



～ 明石のまちを良くするしくみ ～

赤い羽根共同募金

令和5年10月1日スタート!!

赤い羽根共同募金運動がはじまりました。

明石市内でおこなわれる福祉活動を支援するため、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度募金実績

赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
15,785,452円	2,581,062円

たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました



共同募金の使いみち

※ 令和3年度の募金実績をもとに、令和4年度に実施した事業

— 配分団体からのメッセージ — ぴあピザお茶会

ぴあファームでは、野菜づくりを通じて障がいのある方々と地域住民が交流しています。今回は、ぴあファームで育てている花をドライフラワーにして、海岸から拾ってきた流木に飾りつけをし、秋らしい小物づくりを楽しみました。

楽しいイベントを実施することで地域住民の参加も増え、より一層つながりが深まっています。善意の募金より助成をいただき、ありがとうございました。



明石市内の福祉団体の活動支援	民生児童委員協議会、連合まちづくり協議会などがおこなう福祉活動に	2,305,000円
地区社会福祉協議会の活動支援	地区社会福祉協議会を通じて、サロンやボランティア活動の支援などに	3,443,812円
ふれあい訪問・サロン活動支援	見守りや居場所づくりの支援に	1,402,000円
公募配分事業	つながりづくりを目的とした活動支援に	621,841円
こども版公募配分事業	子どもたち自身で使いみちを考える取り組みに	90,660円
情報発信推進	市社協広報紙やホームページを通じた活動のPRやボランティア活動の情報発信に	3,953,099円
認知症当事者等集いの場運営事業	認知症の方やご家族が安心して過ごせる場の支援に	200,000円
福祉学習推進事業	地区社協が主催する福祉学習の支援に	130,862円
車いす貸出事業・福祉機器リサイクル事業	車いすやリサイクル品の点検・整備費用などに	268,211円
事務費	共同募金に関する事務費に	63,274円



啓発活動の様子



ボランティアによる車いす等の整備

歳末たすけあい募金の使いみち

※ 令和4年度の募金実績をもとに
当該年度に実施した事業

■施設・団体等交流支援 2,233,710円

地域での見守りが必要な世帯への訪問事業や歳末期におこなう地域や施設での交流事業などに対する支援に。



交流事業



友愛訪問

— 募金百貨店プロジェクト —

明石市内で初の登録企業となる「株式会社アルタージュ」と調印式をおこないました。

不登校生徒等の社会適応と就労支援を目指しておこなっているお菓子づくりの売り上げの一部を共同募金に寄付していただきます。

調印式当日には、実際にお菓子づくりをおこなっている高校生も参加しました。

「赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト」とは？

企業の売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付するというプロジェクトで、企業は募金により地域貢献につながり、購入者は商品を購入することで地域支援につながる取り組みです。



インターネットでも募金できます。

<https://www.akaihane.or.jp/furusapo/>

*「寄付する」ボタンを押して、都道府県・市町村を選択し、必要事項をご記入ください。

赤い羽根

検索

問合せ 地域支援課 ☎924-9105 FAX924-9109

申し込み不要

明石市立総合福祉センター 見学月間

在宅の身体障がいがある人を対象とした、創作・学習・趣味活動の輪を広げる教室を1年を通して開催しています。「教室に興味はあるけど、1年間通うのはちょっと不安・・・」、「家族や友人に勧めたいので、内容を知りたい」というあなた！実際に開催されている教室を見学してみませんか？

創作・学習・趣味
などの教室
開催中!



11月

	月	火	水	木	金
	-	-	1	2	3
午前	-	-	生花	-	文化の日
午後	-	-	体操	-	
	6	7	8	9	10
午前	料理	書道	英会話	折り紙細工	囲碁・オセロ
午後	-	-	編物	スポーツ	-
	13	14	15	16	17
午前	料理	手話	-	点字	絵手紙
午後	短歌	-	体操	パソコン中級	-
	20	21	22	23	24
午前	-	書道	刺しゅう	勤労感謝の日	陶芸
午後	ウクレレ	-	編物		陶芸
	27	28	29	30	-
午前	-	-	-	パソコン初級	-
午後	童謡・唱歌	-	-	童謡・唱歌	-

12月

	月	火	水	木	金
	-	-	-	-	1
午前	-	-	-	-	囲碁・オセロ
午後	-	-	-	-	-
	4	5	6	7	8
午前	料理	書道	生花	点字	陶芸
午後	ウクレレ	-	-	パソコン中級	陶芸
	11	12	13	14	15
午前	料理	手話	英会話	折り紙細工	絵手紙
午後	短歌	-	編物	スポーツ	-
	18	19	20	21	22
午前	-	-	生花	点字	-
午後	ウクレレ	写真	体操	パソコン中級	-
	25	26	27	28	29
午前	-	-	-	-	-
午後	-	-	-	-	-

午前の教室 10時00分～12時00分

午後の教室 13時30分～15時30分

※ 都合により、変更又は休止となることがあります。

利用しているみなさんの声

★ 仕事を引退してから新しい趣味を始めるきっかけになりました。

★ 料理教室が日常生活にとっても役立っています。



スポーツ(ポッチャ)

★ もっと早く始めればよかったなあと思います。

★ 今の目標は点字で年賀状を書くことです。



英会話

★ うつうつと家で過ごしていましたが、教室のことを知り思い切って参加してみました。

★ とにかく毎回楽しく参加させてもらっています！



折り紙細工

問合せ 明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX918-5661

スポーツ関連教室・イベント 開催中!

申し込み不要



誰もが参加しやすいユニバーサルスポーツの教室、イベントを開催しています。
インストラクターの指導もありますので、ルールがわからないスポーツでも安心してご参加いただけます!



毎月開催		時間	教室
月	第1・3週	13:00~15:00	サウンドテーブルテニスDay 音を頼りにプレイ!視覚障がいがある人におすすめ New!
火	第2・4週	10:30~11:30	健康体操とACEボール教室 明石市立高齢者大学校「あかねが丘学園」考案! ボールと輪が融合するニュースポーツ
水	第3週	18:00~20:00	NightボッチャDay 夜開催!フリー参加のフリープレイが魅力
木	第1週	13:30~14:30	ボッチャ教室 弾まないボールを使って、赤と青の闘い!
	第2・4週	13:30~14:30	インストラクターの気まぐれ教室 毎回変わる種目、レクリエーションをお楽しみに!
	第3週	13:30~14:30	卓球バレー教室 座ったままで白熱の転がしプレイ!楽しさ100%
土	第3週	13:30~14:30	ストレッチ+α教室 軽めの運動と柔軟な体づくりに!

※ 祝日・年末年始を除きます。
※ 都合により、変更又は休止となることがあります。

どなたでも利用できます!

障がいのある人や高齢者だけが利用できる施設だと思っておりましたが、ご近所の方から「新館は誰でも利用できる施設だよ」と教えてもらったことが参加のきっかけでした。

初めてのスポーツも気兼ねなく体験できて、身体の調子が良くなったなど実感しています。ぜひいっしょに運動しましょう!



健康体操とACEボール教室



ストレッチ+α教室

気になるスポーツは明石市立総合福祉センター新館ホームページをチェック!スポーツ体験情報のページで開催の様子やスポーツの説明をご覧ください。



問合せ 明石市立総合福祉センター新館 ☎927-1125 FAX927-1126

あかし社協情報アラカルト

障がい福祉事業所自主製品販売のお知らせ

明石市立総合福祉センター

令和5年9月末日現在

販売品目	販売日時	場所	販売団体
弁当、パン、クッキー、ケーキ、雑貨など	月～金曜日 11時00分～ 13時00分 売切れ次第終了 ※祝日・年末年始を除く。	本館1階ロビー	<ul style="list-style-type: none"> ・きっちんそら・木の根学園 ・こぐまくらぶ・就労支援あーち ・にじ作業所 パン工場なないろ ・ふれあい作業所・LOVE&PEACE
パン、クッキー、ケーキなど		新館2階 軽食・喫茶 なかま	きっちんそら

くわしくはコチラ



※ 販売団体等の都合により、販売日時及び販売品目が変更又は休止となることがありますので、お買い求めの際は、事前にお問い合わせください。

問合せ 明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX918-5661

重度障がい者のプール教室 介護福祉士 募集

必要資格	介護福祉士	募集人数	若干名
勤務開始日	応相談		
勤務時間	毎週金曜日 13時00分～16時00分(原則)(応相談)		
諸謝金等	1回 4,760円		
場所	明石市立総合福祉センター		



問合せ 明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX918-5661

職員募集情報 人物重視 面接のみ

契約社員(非常勤・パート)(令和5年9月末日現在)

募集職種 介護予防支援ケアマネジメント専任者

必要資格 以下いずれかの資格が必要

介護支援専門員・主任介護支援専門員
社会福祉士・保健師・看護師

※看護師については要件あり



入職日 応相談 試験日 随時実施します

給与等 時給 1,420円

勤務地 地域総合支援センター(市内6か所)

勤務状況 ▼非常勤 1日7時間程度を週4日 又は、
1日6時間程度を週5日
※ 各種保険加入
▼パート 1日6時間程度を週3日

問合せ 地域総合支援センター 本部
電話 924-4501 FAX 924-9114

さまざまな専門職と協働し、力が発揮できる業務です!



くわしくは、本会ホームページの「採用情報」をご覧ください ▶

要援護者見守りSOSネットワークへのご協力をお願いします

支援を必要とする要援護者(高齢者や障がい者など)を見守る『要援護者見守りSOSネットワーク』の協力者を募集しています。

協力者には要援護者が行方不明になられた際に、行方不明者の情報を電子メールでお知らせしています。

この協力者は行方不明者の搜索を依頼するものではなく、ご自身の日常生活(買い物や散歩など)の中で「メールに書かれている特徴と似ている…」のように、気になる人を見かけた時に声かけしていただき、行方不明者の早期発見・保護にご協力いただくものです。

協力者登録方法

QRコードを読み取り、必要事項を入力して登録してください。

※ 福祉専門職の人は所定の申請書で登録してください。

※ ドメイン指定を設定している方は“@akashi-shakyo.jp”からの電子メールが届くように設定してください。



スマートフォン用



フィーチャーフォン用

問合せ 地域支援課 ☎924-9105 FAX 924-9109